



# 考える会通信 38号

ぐるりんあきうのご予約は、(有)秋保交通(ぐるりんあきうセンター)まで

ぐるりんあきう  
専用ダイヤル

**022-393-5912**(平日のみ)

※はじめに「ぐるりん号の予約です」とお伝えください。



写真は水辺の生き物調査学習出発前の様子  
※詳しくは裏面をご覧ください

秋保地区の交通を考える会では、来年度から本格運行に移行するぐるりんあきうについての検討が始まりました。

## ぐるりんあきうの本格運行に向けて準備を進めていきます！

未来から見極めて

副会長 大場 拓俊



暑中お見舞い申し上げます。

今年市議会改選もあり、例年になく秋保町を語る熱い夏です。町の課題は何か。公道維持、獣害対策、健康な暮らし、子育てと魅力ある教育、多様な観光づくり、過疎対策等、そして町民の足である交通問題も重要な課題です。

将来、50年後には町の人口がおおよそ半減(2001年比)すると推定されています。未来に生き残れる持続可能な町づくりが求められていると思います。

5月に総会が数年ぶりに開催され、愛子延伸は大きな変化が生じた際に取り組むことになりましたが、常々準備は必要であり重要な課題です。

### プレゼントを 当選者に 授与！

愛子・秋保セミデマンドに関するアンケートにご協力いただきありがとうございます！



「考える会通信」は、町内会の協力をいただき、秋保町内にお住まいの皆様へ配布させていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

# ぐるりんあきうで体験学習へ



さかいの地区創生会では、秋保小学校5年生を対象に、地域連携体験学習として水辺の生き物調査学習を行い、その際にぐるりんあきうに乗車し学校から山田地区内のため池へ向かいました。

児童にぐるりんあきうの印象を尋ねたところ「車内が広くて乗り心地が良かった」と喜んで話をされました。また「走っているのを何回か見たことがある」とぐるりんあきうが児童にも認知されていることを感じました。

インタビューー

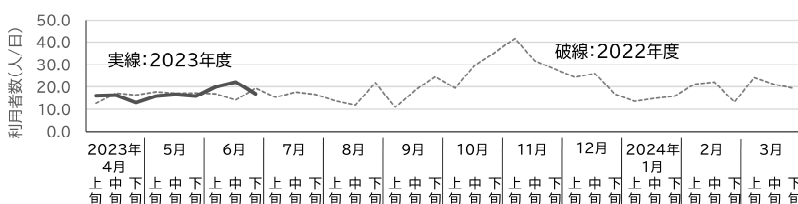
会計 佐々木克真



## 7月の代表者会レポート

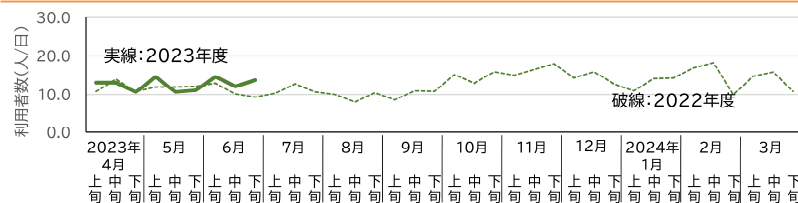
7月19日に代表者会を開催しました。会議では、令和6年度からの本格運行へ移行するために必要となる申請手続きについて議論を行いました。詳細については、運行内容等が決定次第、考える会通信にて掲載させていただきます。

## ぐるりんあきう利用者数の推移



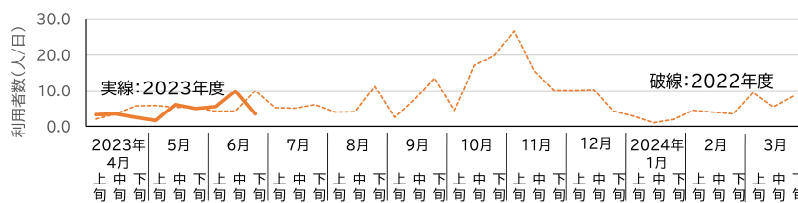
### 合計利用者数

2023年度の平均利用者数は、1日あたり17.05人であった。2023年6月の利用は、1日あたり19.50人であり、昨年同月と概ね同程度であった。



### 住民利用者数

2023年度の平均利用者数は、1日あたり12.51人であった。2023年6月の利用は、1日あたり13.41人であり、昨年同月を上回っている。



### 来訪者利用者数

2023年度の平均利用者数は、1日あたり4.54人であった。2023年6月の利用は、1日あたり6.09人であり、6月中旬までは昨年同月を上回っている。

- 発行：秋保地区の交通を考える会 会長 及川 純一 電話 022-399-2133
- 支援機関：仙台市 都市整備局 地域交通推進課 電話 022-214-8495